

Fund Report

世界インパクト投資ファンド

世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

愛称：Better World

追加型投信／内外／株式 ※課税上は株式投資信託として取り扱われます。
※販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

－米国株式の急落について－

日頃より世界インパクト投資ファンド、世界インパクト投資ファンド（資産成長型）、愛称『Better World』をご愛顧賜り誠にありがとうございます。

本レポートでは10月10日の米国株式急落についてご説明します。

米国株が大幅下落

10月10日の米国株は、ハイテク株や工業株が大きく売られ、NYダウ30種平均の終値は25,598.74ドルと前日比で3.1%下落し、今年2月以来の大幅下落となりました。併せて米国長期金利が低下し、米ドルが売られ、終始リスク回避的な相場展開となりました。

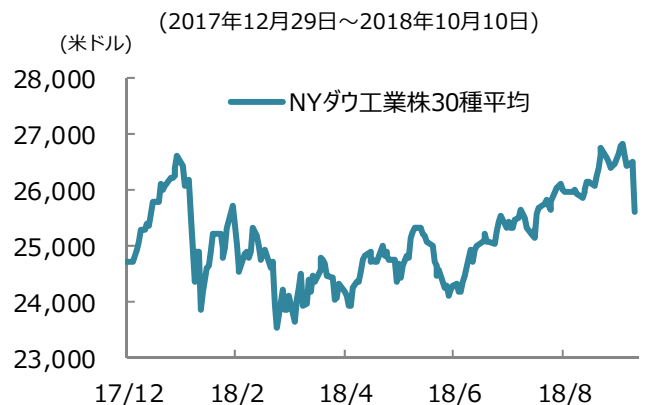
複合的要因がきっかけ

今回の米国株下落のきっかけは、いくつかの要因が絡み合う複合的なものと思われます。年初から引きずってきた要因として、①史上最高値を更新し続ける米国株に対する過熱感、②米中貿易摩擦の長期化への懸念、③米国長期金利の上昇等がありますが、足許は新たに、④IMFによる世界経済成長率見通しの下方修正、⑤利上げを継続するFRBに対するトランプ大統領の批判的な発言等の要因が合わさり、これら複合的要因が、売るタイミングを窺っていた投資家の利益確定の売りに繋がったものと考えています。なお、IMFは米国の2019年経済成長率予想を2.7%から0.2%下方修正し2.5%としました。

－米ドル/円の推移－



－米国株式の推移－



出所：Bloomberg

次頁に続きます

※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくはファンドの運用方針等について、運用担当者（ファンドマネジャー他）の見方あるいは考え方を記載したもので当該運用方針は変更される場合があります、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものではありません。

6ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください

1 / 9

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。



資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん

大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号

加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

Fund Report

世界インパクト投資ファンド 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

前頁からの続きです

経済環境は良好を維持

今後の米国の株式、為替、債券の見通しについては、楽観的な見方をしています。IMFは米中貿易摩擦の影響から米国の2019年予想を下方修正しましたが、一方では、2019年も財政刺激策の効果等から依然として潜在成長率を上回るペースでの成長が見込まれるとしています。今後も安定的な経済成長と、正常な方向へ向かう金融政策等から、株価と米ドル、長期金利のいずれも緩やかな上昇を予想します。

－米国長期金利の推移－

(2017年12月29日～2018年10月11日*)



*10月11日の数値は日本時間10時30分時点

出所：Bloomberg

※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくはファンドの運用方針等について、運用担当者（ファンドマネージャー他）の見方あるいは考え方等を記載したもので当該運用方針は変更される場合があります。将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものでもありません。

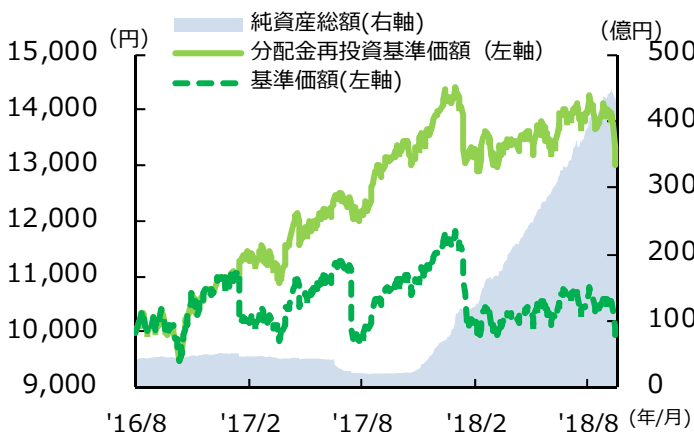
＜基準価額・純資産総額等の推移

2018年10月11日現在＞

■基準価額等の推移

【世界インパクト投資ファンド】

(設定日 (2016/8/26) ～2018/10/11)

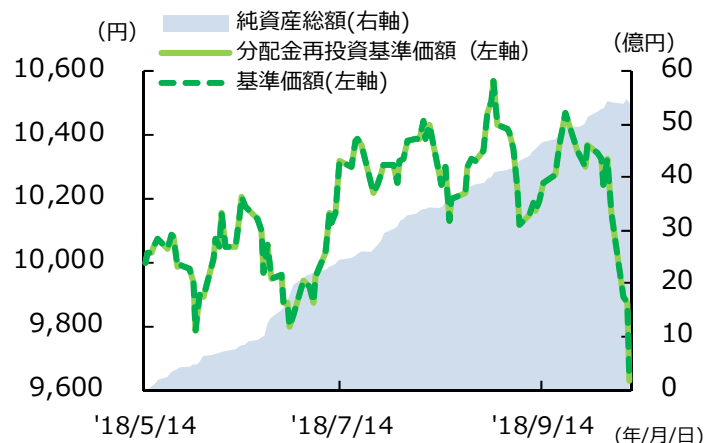


■基準価額・純資産総額

基準価額	9,828円
純資産総額	427億円

【世界インパクト投資ファンド（資産成長型）】

(設定日 (2018/5/14) ～2018/10/11)



■基準価額・純資産総額

基準価額	9,626円
純資産総額	53億円

※基準価額は信託報酬控除後のものです。 ※分配金再投資基準価額は、信託報酬控除後の基準価額に対して、税引前分配金を決算日に再投資した修正基準価額をもとに算出、表示。 ※分配金は1万口あたりの金額（税引前） ※分配対象額が少額な場合には、分配を行わない場合があります。 ※上記データは過去の実績であり、将来の運用成果をお約束するものではありません。

6ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください

2 / 9

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

Fund Report

世界インパクト投資ファンド 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

＜当ファンドの運用哲学＞

当ファンドは、「インパクト企業は革新的なソリューション、大規模な潜在的市場、メガトレンドとの合致などによる構造的な優位性がある」という哲学に基づき運用を行なっています。当ファンドは社会的課題を切り口に、企業が社会に与えるさまざまな影響（インパクト）に着目するとともに、課題解決によって生まれる未開拓の市場で成長する企業に投資することで、投資収益の拡大を目指します。

インパクト投資

「社会貢献」
(社会的課題の解決)



「経済的成功」
(経済的利益)



「インパクト投資」は、民間企業の力を活用して社会的課題を解決すると同時に経済的利益を追求する新しい考え方です。

(イメージ図)

当ファンドで注目するテーマ



社会的課題に関連する10の投資テーマ

衣食住の確保

持続的農業と栄養支援



健康促進



住居の確保



水問題と公衆衛生



生活の質向上

教育と職業訓練



金融サービス



デジタルツールとサイバーセキュリティ



環境問題

代替エネルギー



環境保全



資源の効率化



※当コメントは、資料作成時点における市場環境もしくはファンドの運用方針等について、運用担当者（ファンドマネージャー他）の見方あるいは考え方等を記載したもので当該運用方針は変更される場合があり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、将来の運用成果等を約束するものではありません。 ※投資テーマおよびテーマ数は、2018年8月現在のものであり、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものであり、適宜または将来において変更されることがあります。また、投資テーマのうち、複数の投資テーマ（マルチテーマ）にまたがる事業を行う企業へ投資する場合もあります。

6ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください

3 / 9

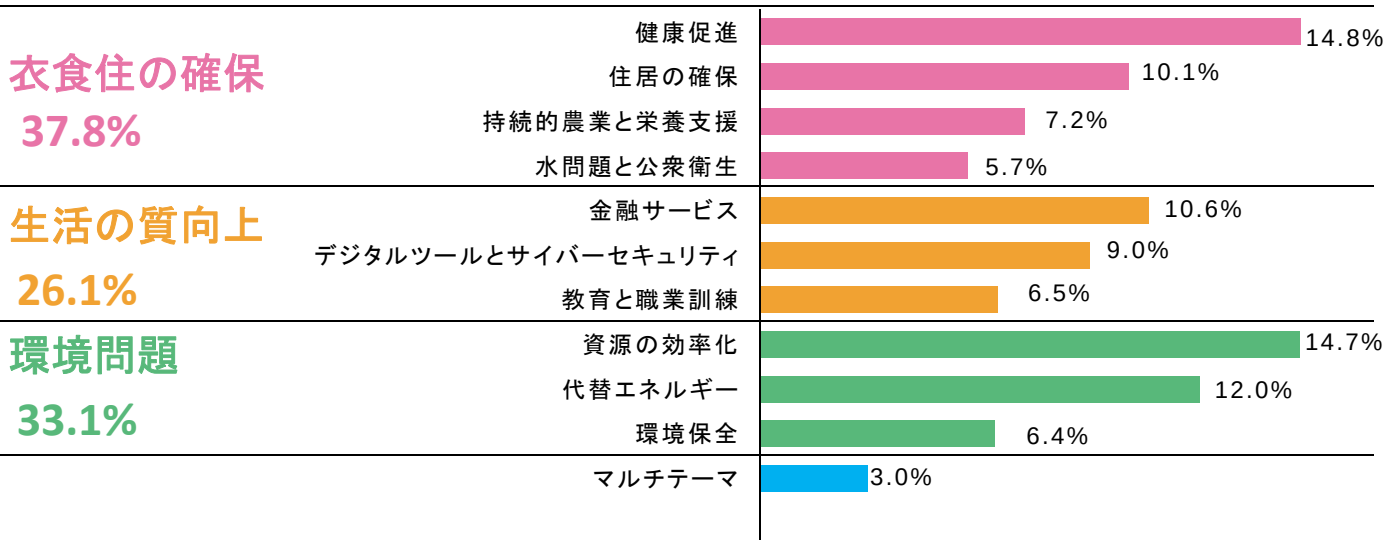
■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

Fund Report

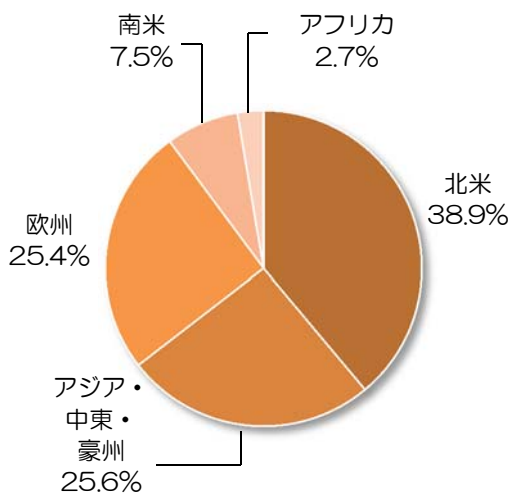
世界インパクト投資ファンド 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

（ご参考） 世界インパクト投資マザーファンド 2018年8月末

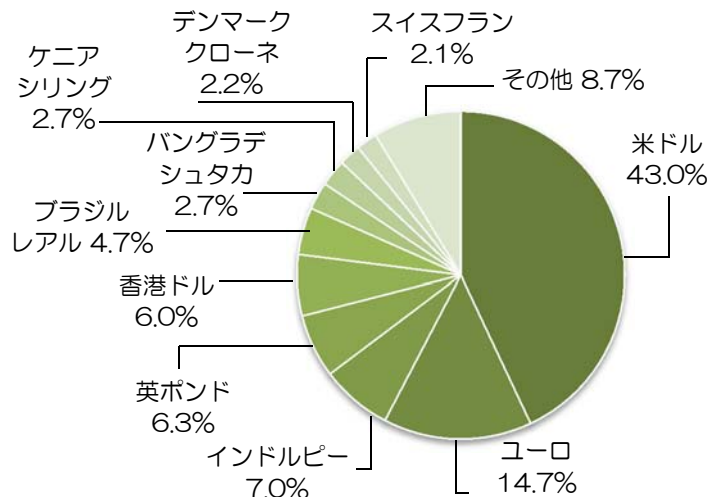
投資カテゴリー・テーマ別構成比



地域別構成比



通貨別構成比



（出所）ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーのデータより大和住銀投信投資顧問作成

※カテゴリー・テーマは、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが独自に設定したものであり、適宜または将来において変更されることがあります。また、投資テーマのうち、複数の投資テーマ（マルチテーマ）にまたがる事業を行う企業へ投資する場合もあります。※カテゴリー・テーマは、2018年8月現在のものであり、今後変更される場合があります。 ※比率は、保有現物株の時価総額対比。 ※四捨五入の関係上、合計が100%にならない場合があります。 ※ファンドの運用成果、分配金水準等を示唆、保証するものではありません。

6ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください

4 / 9

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

Fund Report

世界インパクト投資ファンド 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

（ご参考） 世界インパクト投資マザーファンド 2018年8月末

組入上位10銘柄

（組入銘柄数 66銘柄）

銘柄名 （日本語表記）	国名	投資テーマ	組入 比率	会社概要
アバングリッド	アメリカ	代替エネルギー	3.3%	風力、水力、太陽光など再生可能エネルギーの発電や供給により、CO2の排出量削減に貢献。同社のクリーンエネルギー・ソリューションが大気汚染や地球温暖化の防止に貢献することを期待。
ゾエティス	アメリカ	持続的農業と栄養支援	3.2%	動物用医薬品メーカー。家畜やペット向けのワクチン、医薬品、抗寄生虫薬など約300以上の製品ラインを有し、100以上の国で事業を展開。乳牛、食肉用の牛や豚などの健康増進を通じて飢餓問題の解決に取り組む。
バグセグロデジタル	ブラジル	金融サービス	2.8%	ブラジルの小規模商店向けに安全かつ簡単に、手頃な価格帯の電子決済サービスを提供。店頭での電子決済により、商店主は銀行口座を持たずとも同社のオンライン口座を通じて資金管理が可能となる。
ローリエイト・エデュケーション	アメリカ	教育と職業訓練	2.8%	ラテンアメリカを中心にオンラインを含む大学や専門学校を世界中で経営。国際金融公社が同社傘下の大学の教育を受けた学生の社会的経済的地位の向上率が他社より高いという研究を示すなど、質の高い教育の普及を期待。
グラミンフォン	バングラデシュ	デジタルツールとサイバーセキュリティ	2.7%	バングラデシュの最大手通信サービスプロバイダー。圧倒的なシェアを有することから、広大な農村部の通信網整備と女性への製品・サービスの提供を通じて、情報格差によって生じる経済格差の解消を期待。
ジョンソンコントロールズ	アメリカ	資源の効率化	2.7%	米国のビル設備大手。各事業を通じて資源の効率化に努める。ビル管理システム事業では、大気汚染や気候変動などの地球環境に配慮し、HVAC（暖房・換気・空調）システムを通じたCO2排出削減に取り組む。
インディアブルズ・ハウジング・ファイナンス	インド	住居の確保	2.7%	インドで個人や小規模事業者向けに住宅ローンを提供。低金利の住宅ローン融資を行うことで低所得者層が家を所有することを可能にする。
サファリコム	ケニア	金融サービス	2.7%	ケニアの携帯電話会社。モバイル送金サービスM-PESAを提供。銀行がまだ十分に普及していないケニアで銀行口座を持つことが難しかった貧困層の金融サービスへのアクセスを可能にする。
アイトロン	アメリカ	資源の効率化	2.4%	エネルギーや水の使用量計測・管理・解析を行う包括的ソリューションを提供。スマートグリッド技術とデータ管理ツールが化石燃料の消費を大幅に削減、温室効果ガスや大気汚染物質の排出量を抑制することを期待。
パターン・エナジー・グループ	アメリカ	代替エネルギー	2.3%	米国、カナダ、チリに20以上の風力発電所を展開。温室効果ガスを大量に排出する伝統的なエネルギーから風力を利用した代替エネルギーへの切り替えが促進されることを期待。

※組入比率は現物株（含むETF）の時価総額対比

（出所）ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー提供データより作成

当ファンドの組入銘柄が関わる「社会的インパクト」の例

金融サービス

8,600万人が携帯を通じた金融サービスを受ける



持続的農業と栄養支援

遺伝子情報を利用した家畜育成技術で、**1,400万トン**の蛋白源の供給を増加



代替エネルギー

300テラワットを超える再生可能エネルギーを生産し、**2億トン**のCO₂排出を削減



デジタルツールとサイバーセキュリティ

新興国において**3億8,000万人**にデジタルアクセスを提供



（出所）ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピー「GLOBAL IMPACT 2016 annual report」

6ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください

5 / 9

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

Fund Report

世界インパクト投資ファンド 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

<ファンドの目的>

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式に投資することにより、信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。

<ファンドの特色>

- マザーファンドへの投資を通じて、主に世界の株式の中から社会的な課題の解決にあたる革新的な技術やビジネスモデルを有する企業に実質的に投資を行うことで、信託財産の成長を目指します。
 - 当ファンドは、「世界インパクト投資マザーファンド」を主要投資対象とするファミリーファンド方式で運用を行います。
 - 銘柄選定にあたっては、社会的課題の解決（社会的インパクト）に取り組む企業に着目し、個々の企業のファンダメンタル分析等を行い、投資魅力のある銘柄に投資します。
 - 実質組入外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。
- 実質的な運用は、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーが行います。
 - マザーファンドにおける運用指図にかかる権限を、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーへ委託します。
- 「世界インパクト投資ファンド」と「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」の2つのファンドからお選びいただけます。
 - 「世界インパクト投資ファンド」は、毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として収益の分配を目指します。
 - 「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」は、毎年8月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として収益の分配を目指します。
 - 分配対象額の範囲は、経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。
 - 収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象額が少額な場合等には分配を行わないことがあります。
 - 将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
 - 販売会社によっては、2つのファンド間でスイッチングが可能です。スイッチングのお取扱いについては、各販売会社までお問い合わせください。なお、販売会社によっては、一部のファンドのみのお取扱いとなる場合があります。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

<投資リスク（詳しくは最新の投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください）>

- 当ファンドは、マザーファンドを通じて、実質的に株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。また、外貨建資産は、為替の変動による影響も受けます。したがって、投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- 投資信託は預貯金と異なります。
- お申込みの際には、販売会社からお渡しします『投資信託説明書（交付目論見書）』の内容を必ずご確認ください。ご自身でご判断ください。
- 基準価額を変動させる要因として主に、■株価変動に伴うリスク ■為替リスク ■カントリーリスク ■新興国への投資のリスク ■信用リスク ■流動性リスク があります。ただし、上記はすべてのリスクを表したものではありません。

6ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください

6 / 9

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

Fund Report

世界インパクト投資ファンド 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

<収益分配金に関する留意事項>

- 分配金は、分配方針に基づいて委託会社が決定します。ただし、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

<ファンドの費用（詳しくは最新の投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください）>

投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料 購入価額に3.24%(税抜3.0%)を上限として販売会社毎に定めた率を乗じて得た額とします。
※詳細については、お申込みの各販売会社までお問い合わせください。
購入時手数料は、販売会社による商品・投資環境の説明および情報提供、ならびに販売の事務等の対価です。
- 信託財産留保額 ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用（信託報酬） 毎日、信託財産の純資産総額に年率1.944%（税抜1.80%）を乗じて得た額とします。
・「世界インパクト投資ファンド」の運用管理費用（信託報酬）は、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。
・「世界インパクト投資ファンド（資産成長型）」の運用管理費用（信託報酬）は、毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

<運用管理費用（信託報酬）の配分>

委託会社	年率 1.05%（税抜）	ファンドの運用等の対価
販売会社	年率 0.70%（税抜）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
受託会社	年率 0.05%（税抜）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価

※委託会社の報酬には、ウエリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーへの投資顧問報酬が含まれます。投資顧問報酬の額は、信託財産に属するマザーファンドの時価総額に対して、年0.65%以内の率を乗じて得た金額とし、委託会社が報酬を受け取った後、当該報酬から支払います。

- その他の費用・手数料 財務諸表の監査に要する費用、有価証券売買時の売買委託手数料、外国における資産の保管等に要する費用等は信託財産から支払われます。
※監査報酬の料率等につきましては請求目論見書をご参照ください。監査報酬以外の費用等につきましては、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※上記の手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

Fund Report

世界インパクト投資ファンド

世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

<お申込みメモ（詳しくは最新の投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください）>

- 信託期間 世界インパクト投資ファンド : 2016年8月26日～2026年8月10日（約10年）
世界インパクト投資ファンド（資産成長型） : 2018年5月14日～2026年8月10日（約8年）
- 購入単位 販売会社がそれぞれ定めた単位とします。※お申込みの販売会社までお問い合わせください。
- 購入価額 購入申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金単位 販売会社がそれぞれ定めた単位とします。※お申込みの販売会社までお問い合わせください。
- 換金価額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額
- 換金代金 換金申込受付日から起算して、原則として6営業日目からお支払いします。
- 購入・換金申込 受付不可日 ニューヨーク証券取引所、英国証券取引所、ニューヨークの銀行またはロンドンの銀行の休業日
と同日の場合はお申込みできません。
- 決算日 世界インパクト投資ファンド : 毎年2月、8月の10日（休業日の場合は翌営業日）
世界インパクト投資ファンド（資産成長型） : 毎年8月10日（休業日の場合は翌営業日）
- 収益分配 世界インパクト投資ファンド : 年2回の決算時に分配を行います。
世界インパクト投資ファンド（資産成長型） : 年1回の決算時に分配を行います。

<投資信託に関する留意点>

- 投資信託をご購入の際は、最新の投資信託説明書（交付目論見書）を必ずご覧ください。
投資信託説明書（交付目論見書）は販売会社の本支店等にご用意しております。
- 投資信託は、元本保証、利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産の価値が投資元本を割り込むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。
- 投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

<委託会社およびその他の関係法人>

- 委託会社（ファンドの運用の指図を行う者）
大和住銀投信投資顧問株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第353号
加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
- 受託会社（ファンドの財産の保管及び管理を行う者）
三井住友信託銀行株式会社
- 販売会社
次頁の販売会社一覧をご覧ください。

6ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください

8 / 9

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

Fund Report

世界インパクト投資ファンド 世界インパクト投資ファンド（資産成長型）

＜世界インパクト投資ファンドの販売会社一覧＞

取扱販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社あおぞら銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第8号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第52号	○	○	○	
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○		○	
株式会社関西アーバン銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第16号	○		○	
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第6号	○			
寿証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第7号	○			
静岡東海証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第8号	○			
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○			
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第3号	○			
第四証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第128号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第20号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長（金商）第140号	○		○	○
とちぎんTT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第32号	○			
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長（金商）第75号	○			
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○
日の出証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長（金商）第31号	○			
ひろぎん証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第152号	○			
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長（登金）第7号	○		○	
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長（金商）第24号	○			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○	○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第1771号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
リテラ・クレア証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第199号	○			
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長（金商）第8号	○			

(50音順)

＜世界インパクト投資ファンド（資産成長型）の販売会社一覧＞

取扱販売会社名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社あおぞら銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第8号	○		○	
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第52号	○	○	○	
七十七証券株式会社	金融商品取引業者	東北財務局長（金商）第37号	○			
大和証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第108号	○	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第142号	○	○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第54号	○		○	○
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○

(50音順)

6ページ目以降の「投資リスク」と「ファンドの費用」の内容について必ずご確認ください

9 / 9

■当資料は、ファンドの運用状況や関連する情報等をお知らせするために大和住銀投信投資顧問が作成した資料です。■当資料内の運用実績等に関する数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託は預金、保険契約ではありません。また、預金保険機構及び保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■銀行など登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。